

熊本市 CKD 対策推進の病診連携がスタートしました

第 1 号 発行日 2009 年 7 月 21 日

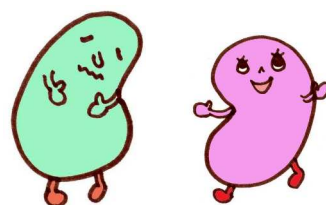
熊本市 CKD 対策病診連携説明会を実施

平成 21 年 5 月から 6 月にかけて、CKD の病診連携のためのかかりつけ医説明会を熊本市と熊本市医師会の共催で実施。

190 名のかかりつけ医の先生方に御参加いただきました。熊本市の CKD 対策推進に御協力していただく先生方 166 名(7 月 21 日現在)を「熊本市 CKD 対策推進 病診連携医」として登録し、熊本市のホームページで公開しています。

(検索サイトで「熊本市 CKD 対策推進病診連携医」で検索ください。)

熊本市 CKD 対策イメージキャラクター



じん君

ぞうちゃん

熊本市内在住の乳児を持つお母さんが、ボランティアで CKD のイメージキャラクターを作ってくださいました。

熊本市 CKD 対策推進会議を実施 病診連携がスタートしました

平成 21 年 7 月 6 日、総合的な CKD 対策を推進するために、幅広い関係機関との連携を図り展開することを目的とし推進会議を実施。

医師会を始め公的病院・大学・保険者・健診機関・衛生検査所・市民団体・関係機関等 93 名の参加がありました。幸山市長の進行による意見交換では、それぞれの立場から連携できることなど沢山のご意見をいただき、とても心強く感じられたキックオフ会議となりました。



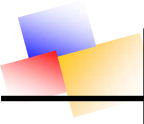
今月の主なニュース

熊本市 CKD 対策
病診連携説明会
現在、166 名の先生が病診連携医として登録
熊本市 CKD 対策
病診連携推進会議
病診連携がスタート
特集：CKD 対策の
重要ポイント
特定健診受診率向上のためのポイント

CKD 対策病診連携の重要ポイント!! 特定健診受診率 UP に向けて

CKD 対策病診連携において、特定健康診査の受診率の向上は重要なポイントの一つです。平成 20 年度の熊本市の受診率は約 15% とまだ低い状況にあります。

そこで、熊本市内で校区別の受診率がトップである東町校区所在の山口外科内科医院 山口卓雄先生にアドバイスをいただきました。
(裏面へ)



CKD 対策病診連携の重要ポイント ~ 特定健診受診率 UP に向けて ~


熊本市内で、平成 20 年度の校区別特定健康診査受診率がトップである東町校区所在の山口外科内科医院 山口卓雄先生に受診率 UP に向けたアドバイスをいただきました。



CKD 対策病診連携にとり、重要なポイントの一つに特定健診におけるクレアチニンの測定と推定 GFR があります。これによる慢性腎臓病患者の発見のためには、特定健診受診率が向上することが前提であろうと思われます。

私の診療所の所在地の東町校区は熊本市内の中では、特定健診の受診率がトップであるそうです。たしかに私の診療所では、昨年国保加入者の特定健診を 261 名に行いました。現場では「受診者が来ないからどうしようもない」という声をよく聞きます。しかし手をこまねいていてもだめです。そこで私が日常の診療で工夫していることを述べますので参考にして頂けたら幸いです。

- (1) 通院中の方や、風邪、腰痛などで来院された方に、特定健診が始まったこと、基本健康診査に代わって実施する住民健診であること、これしか健診はないことを強調して伝えましょう。
 - ・とくに国保の 40~74 歳の人を見たら、熊本市役所熊本市国民健康保険課から届いているはずの特定健診受診券（それが入った封書、現物を用意しておく）を見せ、それと保険証を持って、空腹で受診するよう勧めます。失くした人には特定健診専用ダイヤル（334-1507）に電話で再発行を依頼するように勧めましょう。
 - ・国保の非課税世帯の方（受診券を見ないと判らないが）は自己負担が無料であるメリットもあることを考慮して皆さんに積極的に勧めましょう。
 - ・奥さんが受診したら、ご主人を連れてくるように、ご主人だったら、奥さんに勧めるよう伝え、リレー式に広げましょう。
- (2) 国保から医療機関に配布されたポスターは玄関あるいは窓などに外部に向けて見えるように貼って、診療所の前などを通行する元気な人に関心を持ってもらいましょう。
 - ・平成 21 年度も市政だよりで特定健診等の広報の記事が載っていますので、拡大コピーしてまず院内に貼って特定健診の周知を図りましょう。市のホームページからダウンロードしても良い。
 - ・縮小コピーして 30 歳代の国保加入者、75 歳以上（高齢者健診）および当該年度に 75 歳に達する方（ただし 75 歳未満の方は特定健診受診券が届く、誕生日前後で異なるので注意）にも申し込み制度であることを伝えましょう。
- (3) 75 歳以上に達する方は、健診専用ダイヤル（334-1507）に電話で申し込めば高齢者健診の決定通知書と受診券が郵送されることを教えましょう。
- (4) 生活保護の方にも、保護課担当者に申し込みをするように勧めましょう。



制作：熊本市健康づくり推進室

住所）熊本市手取本町 1 番 1 号 TEL) 096 - 328-2145 FAX)096-351-2183

ホームページもご覧ください

<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/> 福祉・健康 > 健康・医療 > 熊本市の健康課題